



2021年11月12日

各位

上場会社名 CKD株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員 奥岡 克仁
 (コード番号 6407 東証第一部、名証第一部)
 問合せ先責任者 経理部長 竹澤 正
 (TEL 0568-74-1006)

通期連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当） 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2021年8月11日に公表しました通期連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、2021年11月12日開催の取締役会において、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当及び期末配当予想の修正を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2021年8月11日発表）	百万円 128,000	百万円 14,500	百万円 14,600	百万円 10,000	円 銭 150.07
今回発表予想（B）	134,000	15,600	15,700	10,800	162.06
増減額（B－A）	6,000	1,100	1,100	800	—
増減率（％）	4.7	7.6	7.5	8.0	—
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	106,723	7,698	7,823	5,273	80.23

(2) 修正の理由

第2四半期に入り、当社グループを取り巻く市場環境は、引き続き、製造業の自動化・省人化需要の高まり、半導体設備投資といった電子産業における投資拡大等により、国内外の製造業全般の投資に着実な回復がみられ、需要が高い水準で推移しています。これにより、第3四半期以降においても、半導体をはじめとした部品の供給不足など先行きの不透明感はあるものの、機器事業において安定した受注が継続すると想定されることから、2021年8月11日に発表いたしました通期連結業績予想を上記のとおり上方修正いたします。

ただし、当予想は、新型コロナウイルス感染症の現在の感染状況が緩やかに改善されることを前提としており、今後の拡大の程度や収束の時期などにより大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

なお、2021年10月1日から2022年3月31日までの期間における為替レートは、第1四半期決算発表時点から見直し、1米ドル105円から110円といたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（1）配当の内容（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2021年8月11日公表)	前期実績 (2021年3月期中間)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	28円00銭	17円00銭	8円00銭
配当金総額	1,866百万円	—	532百万円
効力発生日	2021年12月13日	—	2020年12月10日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）配当予想の内容（期末）

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	—	18円00銭	35円00銭
今回修正予想	—	22円00銭	50円00銭
当期実績	28円00銭	—	—
前期実績 (2021年3月期)	8円00銭	17円00銭	25円00銭

（3）剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、経営基盤の充実と更なる事業拡大のための設備投資や研究開発投資等を実施することにより、企業価値の向上を図るとともに、株主還元については配当性向30%を目安としております。

上記方針及び当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、第2四半期末配当については直近予想から1株当たり11円増配の28円とさせていただきます。なお、期末配当予想についても、直近予想から1株当たり4円増配の22円とさせていただきますことを予定しております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上